



代表取締役  
**涌井 智香**

兵庫県神戸市出身。幼稚園児の時、父の転勤で千葉県へ転居。独学で建築士資格を取得。リゾートマンション開発会社、住友林業（株）、旧・住友不動産シスコ（株）勤務を経て独立。2010年3月、（株）創遊舎を設立した。

## 顧客の良きアドバイザーを目指す 鎌倉の新進気鋭の建築会社

女性の社会進出が定着したかに見えるが、望み通りの仕事に就いて活躍できているかとなると疑問だ。ましてや、今なお男性社会色が濃い建築業界ではなおさらだ。その業界に敢然と挑戦し、回り道を強いられながらも初志を貫き、最後は独立の形で念願を達成したのが涌井智香社長だ。

### 子供時代に知った家づくりの面白さ

**五十嵐** 涌井社長は大手住宅リフォーム会社から独立し、今年の3月に会社を設立されたそうですが、まず建築の道に入った動機からお聞かせください。

**涌井** 祖父が建築業をやっていた関係で、子供の頃は建築現場でよく遊んでいたんです。基礎ができ、柱と梁の骨組みができ、屋根と壁ができてと、家が出来る過程を見るのがとても面白く、いくら見ても飽きませんでした。それで、私も大人になったら家づくりがしたいと思っていたんです。

**五十嵐** では、学校は建築関係に進まれたのですか。

**涌井** それで、当時の建築業は完全な男

性社会で、女性が進出できる余地はなく、学校を卒業した後は別の仕事に携わっていたんです。でも、どうしても建築の道に進みたいとの思いを抑えられなくて、独学で建築の勉強をして、建築士の資格を取ってリゾートマンション開発会社へ就職したんです。

**五十嵐** その頃はもう女人禁制的な気風はなくなっていたのですか。

**涌井** その気風はまだ濃厚でした。でも、バブル景気の時代で開発需要が旺盛だったので、男性だけでは人手が足りず、女性にも門戸を開くようになったんです。

### 管理職に抜擢されて遠ざかった現場

**五十嵐** それからは建築の道を一筋に？

**涌井** いえ、それも順調ではありませんでした。バブル景気が崩壊した頃に結婚して直ぐ出産し、専業主婦になりました。おかげさまで子供がすくすくと育ってくれましたので、育児にあまり手がかからなくなった頃、夫に相談して社会復帰を果たしたんです。

**五十嵐** そちらではどんな仕事をされていたのですか。

**涌井** 建築士の資格が活かせるということでインテリアコーディネーターをやっていました。快適な住空間をプロデュースする、楽しい仕事でした。でも、その仕事に没頭していくうちに、設計から施工まで家づくり全体に関わる仕事をしたいとの欲求を抑え切れなくなっていきました。それで、旧・住友不動産シスコ（株）へ転職したのです。

**五十嵐** その会社でやっと建築士として活躍できたわけですね。

**涌井** はい。入社して数年間は建築士として現場の仕事を堪能できました。ただ、それが好成績につながったため所長に抜擢され、さらに支店長という具合に、管理職に携わるようになりました。管理職になると、建築士としての仕事は部下が作成したプランをチェックし、修正を指示するという業務がほとんどでした。後は会議主体のデスクワークが主で、現場に出られる機会はほとんどなくなってしまったんです。それである時、ふと我に返って「私はこんなデスクワークをするために建築士になったんじゃない」と思ったのです。



**五十嵐** 建築士の仕事をするためには、もう独立するしかないです。

**涌井** ええ。やはり現場に出て担当として働くことが一番やりたかったことですからね。

### 独立で念願の仕事環境を獲得

**五十嵐** 独立されて、御社をどんな建築会社に育てようかとされているのですか。

**涌井** 何と言っても「お客様の良きアドバイザー」になれる会社ですね。社名である「創遊舎」には、「遊び心を忘れず、お客様と共に家を創る」という思いを込めました。お客様と一緒に、楽しく家づくりをしたいですね。

設立以来、スケルトンマンションリフォーム4室をお引き渡しし、新築戸建1棟、共同住宅1棟を受注いたしました。お客様には大変喜んで頂けて、とても嬉しです。新築工事では土地探しから参加したり、お客様と一緒に物件を探したり、融資先まで同行して資金計画から携わったりしています。手間は掛りますが、

ずっとこのような家づくりをしたかったです。今後は医院建築や、美容院、レストラン、ケーキパン屋などの店舗や、新しいスタイルのアパートやシェアハウスも手がけたいと思っています。

**五十嵐** 御社の特長はどういったところでしょうか。

**涌井** お住まいになるご家族が幸せになる家づくりを目指している点です。私は主婦ですから、かゆいところに手が届く「主婦目線」でのご提案が可能なんです。具体的に言いますと、掃除のしやすさや、光熱費などの節約ができる住んで安心の設計が特長です。

**五十嵐** それは頼もしいですね。最後に展望をお聞かせください。

**涌井** 当社はお客様の要望を満たすために最大限の努力をいたします。ですから徹頭徹尾お客様目線に立ち、「頼んで良かった」とお客様に喜んで頂ける建築会社にしたいと思っています。

**五十嵐** 現場をこよなく愛するがゆえの目標ですね。理想の家づくりに向かってこれからも頑張ってください！



Guest Comment>>>

### 五十嵐 めぐみ（女優）

女性であるがゆえの仕事の壁——涌井社長のお話を聞いて共感しました。その壁に立ち向かい初志を貫き、念願の仕事場を獲得した涌井社長は、そこを「創遊舎」と命名しました。社名には「お客様と一緒に、遊び心を持って独創的な家づくりをしたい」との思いが込められているそう。涌井社長なら、きっとすてきな家をつくってくれると思いますよ。

